

# PPP／PFIの取組みにおける 地域金融機関の役割

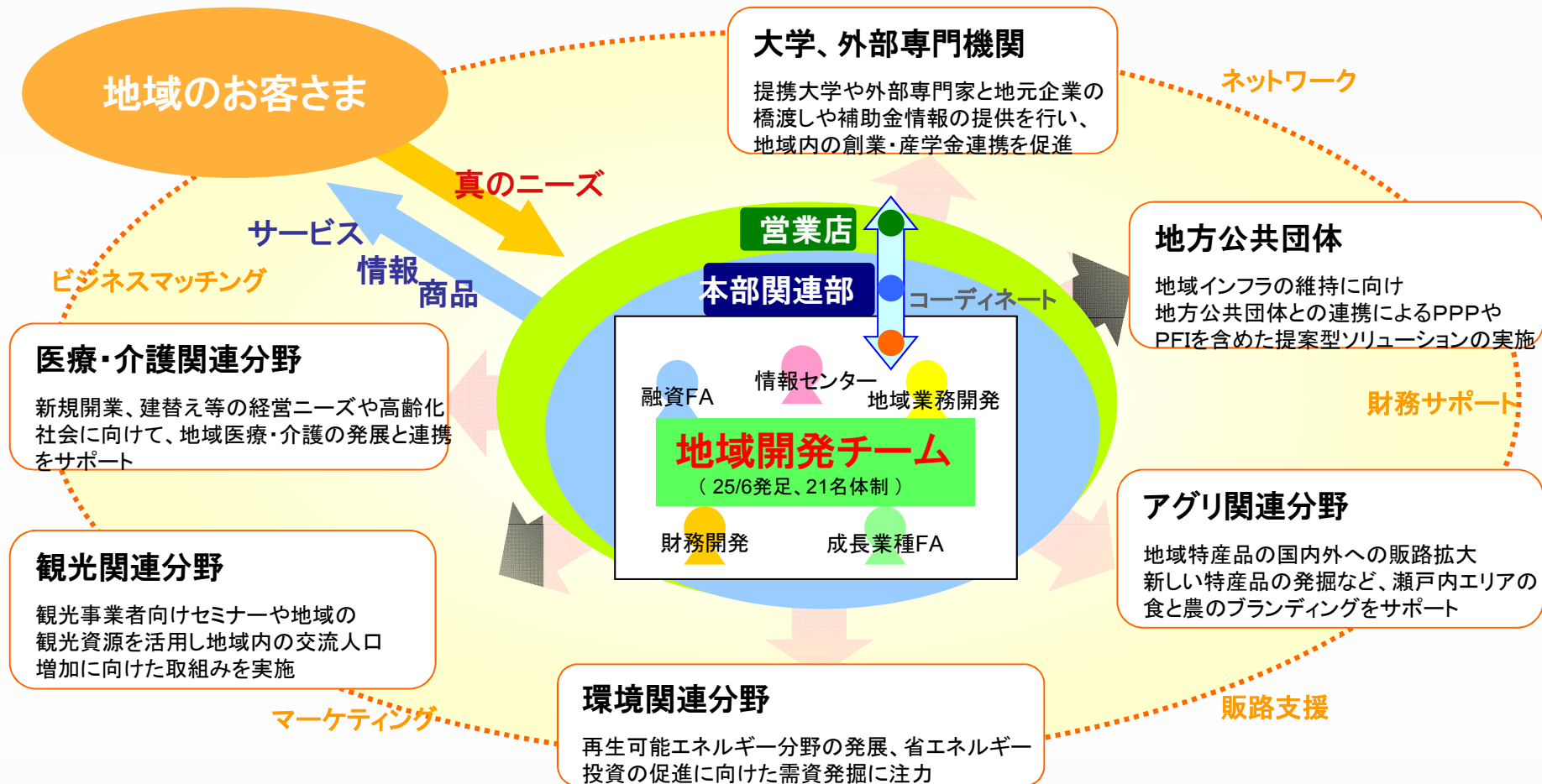
平成28年2月4日

株式会社中国銀行

営業統括部 地域開発チーム

中国銀行

# 1. 地域開発チームの概要(全体像)



**地域をもっと元気に！**

## 2. 当行のPFIの取組実績

### ◆中国銀行のPFI取組実績

・平成15年にPFI事業向けファイナンスに参加以来、7件の案件に参画

自治体	事業内容	事業類型	事業開始時期
岡山県	リサーチパーク・インキュベートセンター施設整備・運営事業	サービス購入型	平成15年4月
岡山市	当新田環境センター余熱利用温水プール施設整備・事業	混合型	平成16年4月
倉敷市	倉敷市・資源循環型廃棄物処理施設整備・運営事業	混合型	平成17年4月
香川県宇 多津町	新給食センター整備・運営事業	サービス購入型	平成19年2月
法務省	山口美祢社会復帰促進センター整備・運営事業	サービス購入型	平成19年4月
国土交通 省外	中央合同庁舎7号館整備事業(霞ヶ関ビル隣地再開発)	サービス購入型	平成20年1月
法務省	島根あさひ社会復帰促進センター整備・運営事業	サービス購入型	平成20年8月

地域企業からの要請にもとづくFA業務や、レンダーとして継続的に業務に関わっていくためにも、政府系金融機関やメガバンクに人材を派遣し体制を整備

### 3. 当行のPPP/PFIの取組内容

人口減少、地方公共団体の財政逼迫、公共施設の老朽化が進むなか、既存ストックの計画的なマネジメントが必要となってくるため、今後、PFIのように民間の資金や知恵を活用した公共施設整備を促進すべくセミナー等を開催

#### ◆ちゅうぎんPPP/PFIセミナー

・地域内でのPPP/PFIを普及させるべく3回のセミナーを開催

	第1回 ちゅうぎんPPP/PFIセミナー ～PFIで公共事業はどうかわるのか～	第2回 ちゅうぎんPPP/PFIセミナー ～民間との連携で公共事業はどうかわるのか 新たな公民連携のかたちについて考える～	第3回 ちゅうぎんPPP/PFIセミナー ～PFIコンセッションセミナー水道事業版～
開催日	平成25年12月	平成26年2月	平成27年1月
開催場所	中国銀行 本店	倉敷市民会館	中国銀行 本店
参加人数	約100名	約120名	約80名
講師	(一財)地方自治体公民連携研究財団 企画開発部長 藏田 幸三 氏	東洋大学経済学部教授兼PPP研究センター センター長 根本祐二 氏	・総務省 自治財政局公営企業課 理事官 藤原 俊之 氏 ・(株)日本政策投資銀行 地域企画部 担当課長 中村 欣央 氏 ・(株)日本経済研究所 社会インフラ本部 インフラ部長 佐藤 友美 氏
主催	中国銀行、(一財)岡山経済研究所	中国銀行、(一財)岡山経済研究所	中国銀行、(一財)岡山経済研究所、 (株)日本政策投資銀行

#### ◆岡山PPP交流広場(地域プラットフォーム)への協力

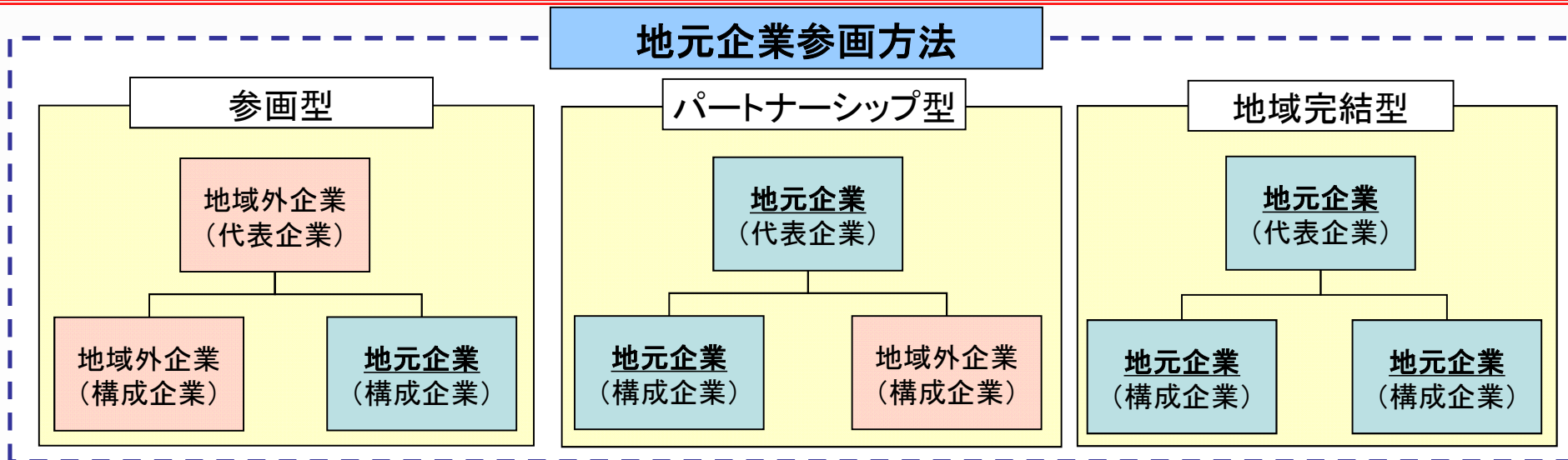
岡山PPP交流広場(地域プラットフォーム)の目的に賛同し、今年度の全4回の開催場所を提供。

岡山経済研究所は、岡山市、日本政策投資銀行、日本経済研究所、内閣府と連携して業務遂行をお手伝い。

## 4. 地元企業のPFI参画を促進していくためには

- ① 代表企業なるだけのPPP／PFIに対する情報、知識不足  
⇒ セミナー・勉強会開催、個別相談によりお手伝い  
まずは、PFIの構成企業として参画し知識を習得
- ② 企業団（コンソーシアム）の組成が困難  
⇒ 地元企業に関する情報力を活かしたコーディネート（コンソーシアム組成の支援）
- ③ 大手企業に比して、信用力が低く資金調達が困難  
⇒ 資金調達に向けたキャッシュフローモデル作成やプロジェクトファイナンス等の借入スキームのアレンジおよびFA業務による支援
- ④ 入札しても、落とせるかどうか分からず、多額の入札コストを支払えない  
⇒ 現在の、PFIの入札では資料が大量のため、必要最低限のものだけにしてみてもどうか等、民間の意見を自治体にフィードバック
- ⑤ PFIが今後でてくるか不明な状況で、会社の人的資源を割くことが難しい  
⇒ 自治体が出せる範囲内での、案件リスト等の情報提供等を提案

# 5. 地元企業参画スキーム



	定義	地元企業のメリット
参画型	構成企業としてのみ地元企業が参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画提案等の煩雑な作業の軽減</li> <li>・PFIに関する知識習得</li> </ul>
パートナーシップ型	地元企業では対応できない業務について地域外企業が対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元企業だけでは対応が難しい案件への参画機会創出</li> <li>・専門的ノウハウの習得</li> </ul>
地域完結型	代表企業、構成企業を全て地元企業で対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収益性の極大化</li> <li>・企画提案力の向上</li> </ul>

**地元企業もPFI案件に参画することによりノウハウの習得**

**ノウハウ習得のためにも自治体からの案件創出が必要**

## 6. 当行グループのPFIに対する取組体制

当行と岡山経済研究所が役割を分担して、地方公共団体、民間事業者へ関与していく。

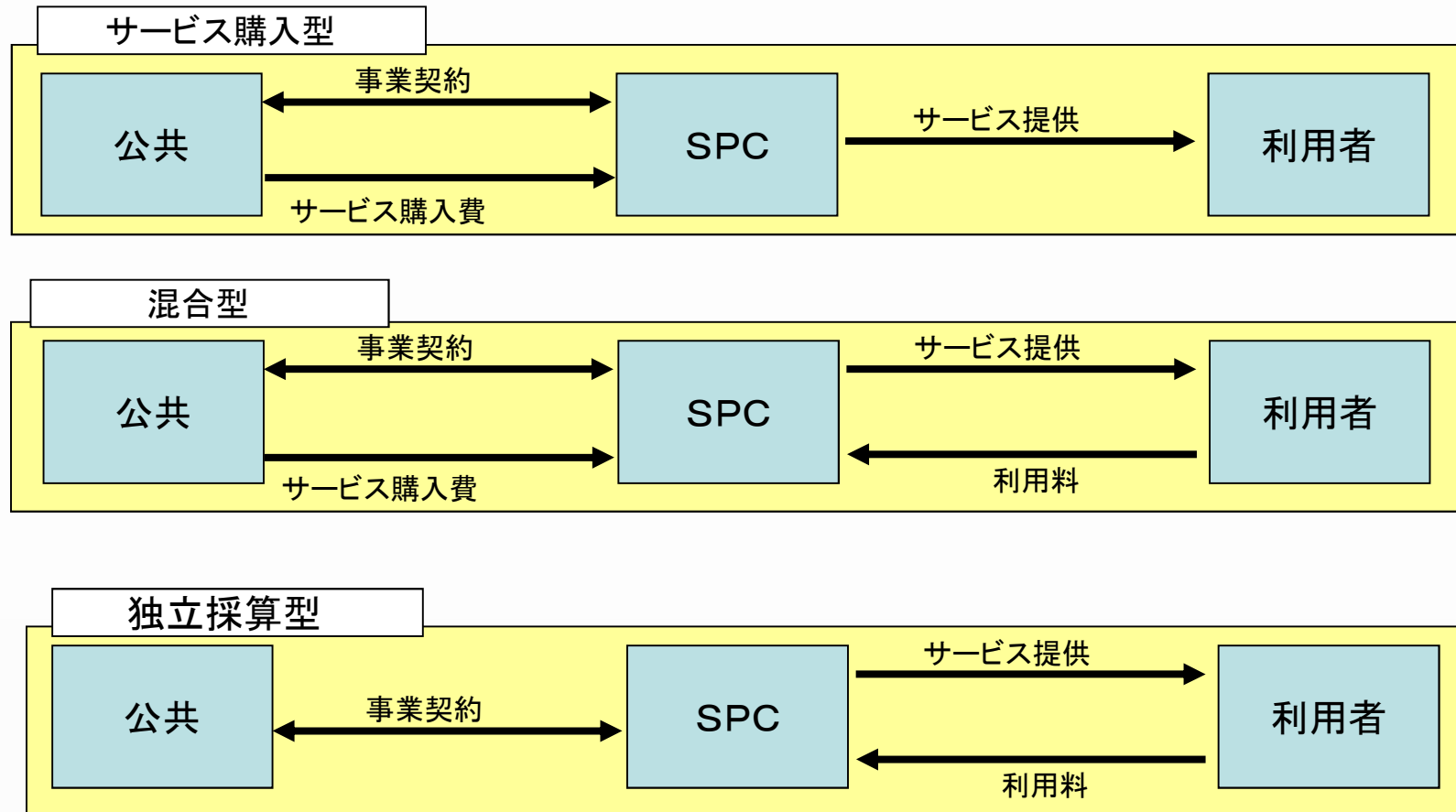
### PFIに対する役割

	中国銀行	岡山経済研究所
PFI導入前	<ul style="list-style-type: none"><li>・地方公共団体、民間向け勉強会</li><li>・民間事業者のコンソーシアム組成支援</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・他機関と連携して、PFI導入可能性調査の受託</li></ul>
PFI導入時	<ul style="list-style-type: none"><li>・民間事業者へのファイナンススキームの提案</li><li>・シンジケートローンの組成</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・他機関と連携して、公共側アドバイザーとして実施方針、事業契約等作成を受託</li></ul>
PFI運営期間	<ul style="list-style-type: none"><li>・案件のモニタリング</li></ul>	—

PPP／PFIの掘り起しから、期間終了まで中国銀行グループとして積極的関与

## 7. PFI案件の創出に向けて

現状、サービス購入型の案件が多いが、サービス購入型に比して、公共側の資金負担が軽減される、混合型、独立採算型の案件掘り起こしも重要





株式会社中国銀行 営業統括部

〒700-8628 岡山市北区丸の内1丁目15番20号  
TEL.(086)223-3111

ホームページ <http://www.chugin.co.jp>

本資料は、今回のセミナー参加者のためのみに御用意させて頂いたものであり、本資料および本資料中に含まれる内容につきましては、セミナー参加者限りとして頂き、他団体等外部には御開示はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。現時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢を踏まえ、当行は十分な注意を払って本資料を作成しておりますが、本資料の内容の正確性、妥当性、適法性等につき当行が保証するものではありません。